

## India Weekly

2020年3月30日

(対象期間：2020/3/23～2020/3/27)

【株式市場】 SENSEX指数の推移  
(2016年1月1日～2020年3月27日)

## 【株式市場】

週初は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための都市封鎖による経済への悪影響懸念から、インド株式市場は大幅下落となりました。その後は米国の大型景気対策への期待感などに支えられてインド株式市場も買い戻される動きとなり上昇しました。26日にインド政府が経済対策を打ち出し、27日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）が0.75%の利下げを実施しましたが、一旦材料出尽くしとの見方などから売りに押されました。週間では小動きとなりました。

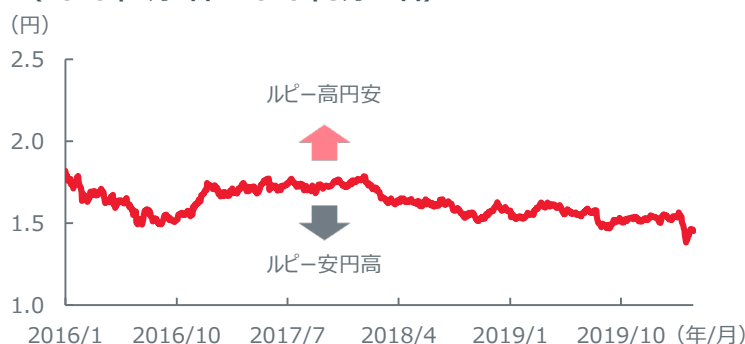
2020/3/20	2020/3/27	変化率
29,915.96	29,815.59	-0.34%

【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2020年3月27日)

## 【債券市場】

週初は、全国的な都市封鎖が嫌気されて、インド10年国債利回りは上昇（価格は下落）となりました。その後は、RBIによる国債買い入れオペが支援材料となったほか、RBIによる金融緩和期待などに支えられて利回りは低下（価格は上昇）しました。実際に27日にRBIが0.75%の利下げを決定したほか、1兆ルピー規模のLTRO（長期資金供給オペ）などを発表したことが好感されてさらに利回りは低下し、週間では利回り低下となりました。

2020/3/20	2020/3/27	変化幅
6.259	6.141	-0.118

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2020年3月27日)

## 【為替市場】

週前半はインドの都市封鎖が嫌気されてルピーは対米ドルで下落しましたが、その後米国の大型景気対策を受けて投資家のリスク回避姿勢が和らいで買い戻され、週間ではルピー高米ドル安となりました。一方、円も対米ドルで上昇し、円の上昇幅の方が大きかったことから、ルピーは対円では下落しました。

2020/3/20	2020/3/27	変化率
1.464	1.452	-0.84%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。